

台風 17 号

沖縄本島地方で観測史上第3位の風速を記録するなど、大型で非常に強い台風17号は、9月28日(金)～29日(土)にかけて石垣島、宮古島を暴風域に巻き込みながら先島地方を通過し、沖縄本島や本島周辺離島へ接近、県内各地で猛威をふるいました。

暴風域に入った時間帯は、石垣島で28日11時頃から29日03時頃まで、宮古島は28日15時頃から29日08時頃まで、久米島は29日03時頃から16時頃まで、本島中南部(那覇)では29日04時頃から18時頃まで、本島北部(名護)は29日06時頃から19時頃まででした。

最大瞬間風速は、沖縄本島地方ではうるま市(宮城島)62.6m/s(観測史上第3位)、那覇61.2m/s、名護57.4m/s、宮古島地方では下地島空港50.4m/s、八重山地方では石垣市登野城50.0m/sを観測しました。

当社設備も100本余りの電柱が破損するなど甚大な被害が発生、最大で総需要家戸数の約6割にあたる33万戸が停電しました。

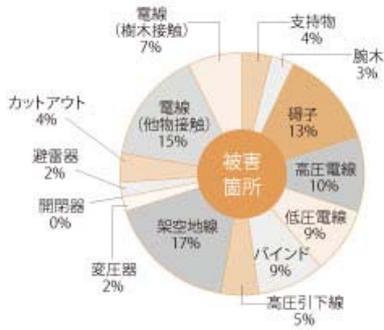


設備別被害状況

電柱破損(折損、倒壊)	105 本
電線断線[高圧]	369 条・スパン
電線断線[低圧]	336 条・スパン
柱上変圧器破損	55 台

停電状況

最大時停電戸数 334.4 千戸(9/29 16:00)



樹木倒壊による被害



飛来物による被害



電柱倒壊

復旧体制

台風 17 号の対応では、社員、関係会社ならびに県内各地の電気工事会社(協力会社)の職員に加え、先に停電が復旧した宮古・八重山からも応援要員を動員し、総勢 1,000 人体制で早期復旧を目指し、昼夜継続して作業を行いました。

その結果 10 月 2 日(火)21 時 45 分をもって全ての高圧配電線路を復旧しました。



復旧作業の様子

応援派遣人数

	配電応援派遣		電話応援派遣	
	社員	電工	営業部門	間接部門
那覇支部	— (66)	— (161)	8 (43)	47
浦添支部	— (23)	— (72)	4 (12)	12
うるま支部	1 (42)	61 (174)	9 (21)	24
名護支部	2 (28)	84 (121)	12 (13)	21
宮古支部	— (13)	5 (62)	— (9)	—
八重山支部	— (12)	5 (85)	— (10)	—
本店	—	—	— (60)	—
合計	3 (184)	155 (675)	33 (168)	104

※()内は各支店に勤務している社員や関係会社・協力会社の対策要員数です。